

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (文系教養コース)	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い、秀でた才能を育てる)に則り、探究的な学びを通じて、多様な人々と対話により情報を共有し考えを伝え合いながら合意形成しようとする態度を身に付けます。また、正解のない課題や新たな課題について、主体性を持って深く考え、他者と深め合いながら課題解決しようとする姿勢を身に付けます。

以上をとおして、将来的に、地域社会に積極的に参画し、貢献できる人材を育成します。
そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	理系教養コース	なし	なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点
--	---

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (理系教養コース)	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い、秀でた才能を育てる)に則り、探究的な学びを通じて、多様な人々と対話により情報を共有し考えを伝え合いながら合意形成しようとする態度を身に付けます。また、正解のない課題や新たな課題について、主体性を持って深く考え、他者と深め合いながら課題解決しようとする姿勢を身に付けます。

以上をとおして、将来的に、地域社会に積極的に参画し、貢献できる人材を育成します。
そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		文系教養コース	なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点
--	---